

令和4年度

ぶんかげいじゅつ

文化芸術による

こどもいくせいすいしんじぎょう
子供育成推進事業

じゅんかいこうえんじぎょう
—巡回公演事業—

公演団体名

とうきょうえんげき

東京演劇アンサンブル

公演種目

えんげき

演劇



事業概要

「文化芸術による子供育成推進事業—巡回公演事業—」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たち優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



とうきょう 東京演劇アンサンブル公演 こうえん

音楽劇 消えた海賊

作 廣渡常敏
 構成・演出 公家義徳
 音楽 林光
 舞台美術 池田ともゆき
 照明 宮田正芳
 衣裳 稲村朋子
 振付 菊地尚子
 音響 田村恵
 合唱指導 吉村安見子
 宣伝美術 スズキコージ
 舞台監督 三木元太
 演出助手 琴優磨

制作 小森明子
 太田昭

あらすじ

ある港町、戦争の足音が近づいていた。そんな中、ある海賊団が結成された。

彼らは、国を飛び出してきた王子さま、神父、船大工、職人、お嬢さまに居酒屋のおかみさん、そして徴兵から逃れてまんまとずらかってきた男たち。

どこの国にも属さない、誰の持ち物でもない、独立自営の海賊。

自由と平等を愛し、人殺しをしない、海賊らしくない海賊が大海原に漕ぎ出していく!!

初めての選挙でキャプテンを選び、人殺しはしないというルールをつくり、あちこちで恋の花が咲き、命令形を使わないことも考え出した。

この自由にぎやかな海賊は、いつしか大西洋を席巻していくのだが……。

カルル ボヘミアの王子 雨宮大夢

アントニオ 神父 二宮聡

フェデリコ 葬儀屋、実は船大工 堀光太郎

フルガンツイオ レンズ磨き 小田勇輔

ピヤアンジェリ カルルの妹 山崎智子

マルガリータ ある貴族の娘 永野愛理

レイチエル 酒場の女将 原口久美子

ゾフィー 洪美玉

シクステン 三木元太

マリィ 仙石貴久江

ミツケ 和田響き

ケイト 町田聡子

ニッコロ 永濱渉



うみ うた 海に歌う



さくし ひろわたりつねとし さつきよく はやしひかる
作詞 広渡常敏 作曲 林光

むこうみずだがオレたちは
海をあなどるものじゃない
いのちのもとを産みだした
大海原に乗り出した
何処の岸边に到くかも知らず
漕ぎ出していくわかのさ
吹き荒れる風
砕け散る波
地球をとりまく乱気流
ヒトの尺度を乗り越えて
偶然も必然も
神の摂理も乗り越えて
むこうみずだがオレたちは
大海原にあこがれて
大循環のふところに
漕ぎ出していくわかのさ

マンガース

さくし ひろわたりつねとし さつきよく はやしひかる
作詞 広渡常敏 作曲 林光

みんな集まれ マングース マングース
起ち上がるんだ マングース マングース
智慧を出し合え マングース マングース
生きていくため マングース マングース
古い生きかた マングース マングース
壊して進め マングース マングース
新しいもの マングース マングース
つくり出すんだ マングース マングース
マンガース

ひろわたりつねとし
広渡常敏 (1927-2006)

1927年福岡生まれ。1946年以来、学生演劇から劇団俳優座演出部、東映東京撮影所助監督を経て、1954年劇団三期会に参加し、東京演劇アンサンブルの演出家・劇団代表として活躍した。プレヒト作品を独自のスタイルで演出したプレヒト演劇の第一人者。「演技は俳優の生き方だ」と劇団を指導し、多くの創作劇、プレヒト、チェーホフなど多くの国内外の作品を演出した。岸田國士戯曲賞佳作、芸術選奨新人賞、倉林誠一郎賞、日本新劇製作者協会賞。著書に演劇論集『稽古場の手帖』『ナイーヴな世界へ』、戯曲・演劇論集『夜の空を翔ける』『ヒロシマの夜打った太鼓』など。

こどもの芝居においても、独自の演劇論により、子どもにおもねることなく、良質の作品を作り続けてきた。

実施日程	実施校	地元主催者
6月15日(水)	兵庫県・神戸市立八多小学校	神戸市教育委員会
6月17日(金)	高知県・四万十町立東又中学校	四万十町教育委員会
6月20日(月)	兵庫県・西脇市立日野小学校	西脇市教育委員会
6月21日(火)	兵庫県・多可町立松井小学校	多可町教育委員会
6月23日(木)	徳島県・吉野川市立川島中学校	吉野川市教育委員会
6月24日(金)	徳島県・吉野川市立鴨島小学校	吉野川市教育委員会
11月17日(木)	愛媛県・西条市立河北中学校	西条市教育委員会
11月18日(金)	愛媛県・松山市立北条北中学校	松山市教育委員会
11月21日(月)	香川県・高松市立山田中学校	高松市教育委員会
11月22日(火)	香川県・高松市立川添小学校	高松市教育委員会

とうきょうえんげき

東京演劇アンサンブルとは

1954年の創立以来、戦後日本の新劇活動の一翼を担った演出家・広渡常敏を中心に、「演劇行為の中に人間の変化の契機をつくる」ことを根底においた創造の集団をめざしてきた。1977年より、東京練馬区に「ブレヒトの芝居小屋」を建設。オープンスペースの前衛的な小劇場で、すべての創造の拠点として日本のみならず世界へと作品を発信し続けていた。約70名の劇団員が、常にアクチュアルな演劇を求めつづけ、時代と世界に向きあった活動を、年間150～200 ステージの規模で展開している。広渡の死後、入江洋佑、志賀澤子の両名が代表を務める。2019年、長年の拠点だったブレヒトの芝居小屋を離れ、新しい拠点として埼玉県・新座市にて活動をしている。

アメリカ、ロシア、イギリス、ロンドン、イタリア、ベトナム、韓国、ルーマニアなど海外公演実績も豊富で、国内では学校巡回公演も積極的に行っている。

知っていますか？

がっ
10月1日は

こくさいおんがく ひ
「国際音楽の日」です。

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界のひとびとが音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。

日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

東京演劇アンサンブル

〒352-0011 埼玉県新座市野火止 3-16-24

TEL:048-423-2521 FAX:048-423-8738

<http://www.tee.co.jp> tee@tee.co.jp